

〈福利厚生表彰・認証制度〉

# ハタラクエール

福利厚生の充実・活用に取り組んでいる。

または、取り組む意欲のある  
企業、団体、自治体は応募ください。

企業、団体、自治体様の

**応募募集**



# 2022

〈福利厚生表彰・認証制度〉

# ハタラクエールとは？

福利厚生の充実・活用に力を入れる法人であることを  
学識者で構成する審査委員会が審査し、  
福利厚生の充実・活用の状況に応じて  
「優良福利厚生法人」「福利厚生推進法人」として  
表彰・認証する制度です。

2021年9月末時点で延べ88法人がハタラクエールの表彰・認証を受けています。



## ハタラクエール 受賞法人の声

「ハタラクエールを受賞したことをHP等で告知したところ、「人材採用に効果がありました」、「ハタラクエールを受賞したことで、福利厚生担当者のモチベーションもアップしました」、「受賞により『福利厚生に力を入れる法人』であることを社内外に発信することができました」という喜びの声を多く頂いています。

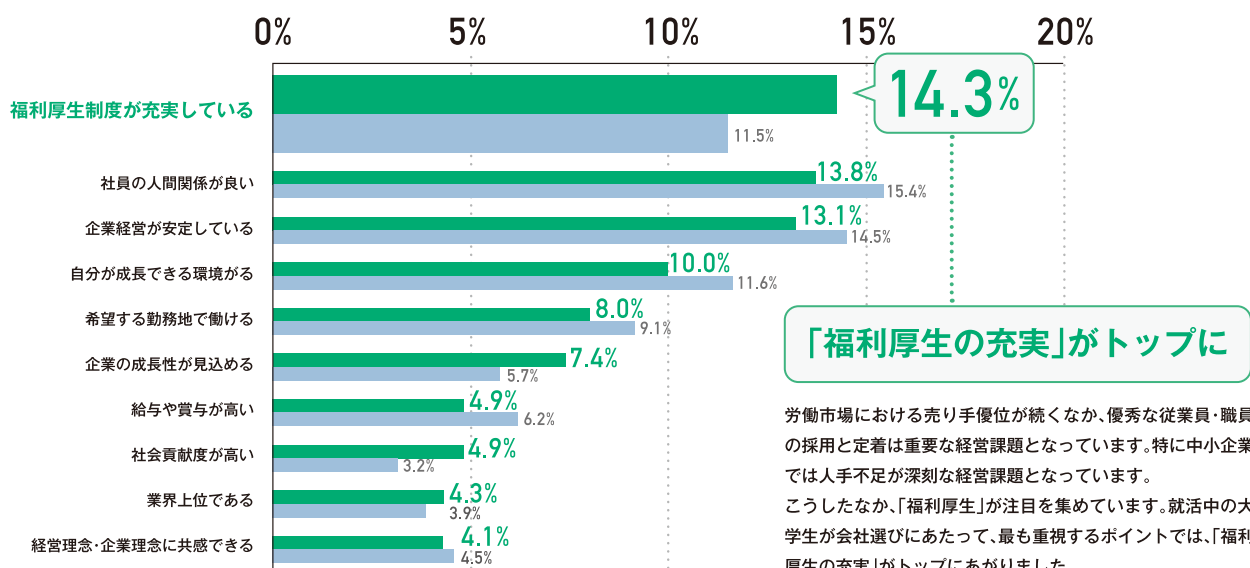
# ハタラクエールの目的

ハタラクエールは、福利厚生に取り組む法人を表彰・認証することで、

就職活動中の学生に「福利厚生が充実した会社」を

を見つけるための情報を提供します。

また、表彰・認証を通じ、福利厚生の必要性、重要性を多くの人に知ってもらい、福利厚生のさらなる活用を呼びかけていくことも目的の1つです。



「福利厚生の充実」がトップに

労働市場における売り手優位が続くなか、優秀な従業員・職員の採用と定着は重要な経営課題となっています。特に中小企業では人手不足が深刻な経営課題となっています。こうしたなか、「福利厚生」が注目を集めています。就活中の大学生が会社選びにあたって、最も重視するポイントでは、「福利厚生の充実」がトップにありました。

■ 19年卒 ■ 18年卒 (2018年03月「2019年卒マイナビ大学生広報活動開始前の活動調査」より抜粋)

## 「福利厚生」の可視化で法人企業の抱える経営課題を改善する

### ハタラクエールの5つのメリット



#### 就活生へアピール

福利厚生の充実や熱意を就活生等にアピールできる。



#### エンゲージメントの向上

従業員・職員が福利厚生の充実を改め知ることによってエンゲージメント向上につながる。



#### 他法人との比較参考

福利厚生の充実を客観的指標で示すことができる。



#### 福利厚生の明確化

自法人の福利厚生水準がわかる(応募法人には講評\*1と福利厚生レポート\*2をご提供)



#### 改善方法のアドバイス

今後福利厚生を充実していく方法を知る(福利厚生コンサル\*2のご提供)

### これまで福利厚生が充実していることをアピールする機会が、あまりありませんでした。

福利厚生は企業・団体・自治体が行うものであり、また利用する従業員・職員や法人の属性(法人の規模・業種業態・所在地、従業員・職員の年齢・性別・雇用形態・家族の有無など)によって、必要とされる制度が違うという性質があります。ハタラクエールは、「福利厚生が充実している」ということを就活生などにアピールすることが容易になります。

\*1:「講評」とは応募法人の福利厚生の取り組みを応募全体と比較し、相対評価するもので、自法人の福利厚生の立ち位置がわかります。

\*2:「福利厚生レポート」は全応募法人の平均値と、応募法人のエントリーシートを比較したもので、自法人の福利厚生の課題を明確化するツールとしてお使い頂けます。

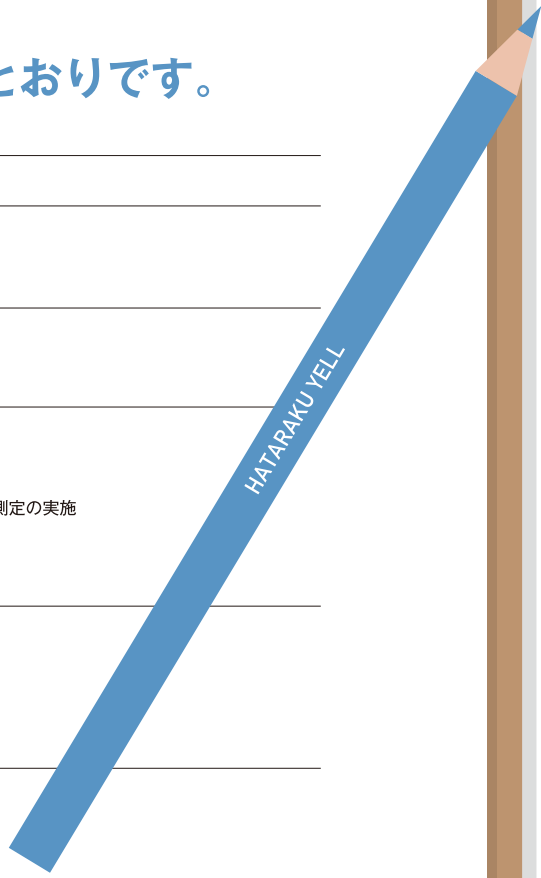
講評・福利厚生レポートは、表彰・認証を得られなかった法人に対しても提供されますので、次年度の応募の参考となります。

\*3:「福利厚生コンサル」は、福利厚生の専門家であるハタラクエール実行委員が福利厚生制度についてコンサルティングいたします。実行委員は福利厚生各分野のエキスパートですので、経営課題を解決する福利厚生制度のご提案、既存制度の見直しなど福利厚生でお困りのことがあれば、どんなことでも解決のお手伝いをいたします。



## 応募用紙の主な項目は下記のとおりです。

- 基本事項**
  - ▶ 従業員数、福利厚生提供主体等
- 経営課題と福利厚生制度**
  - ▶ 人事労務上の課題
  - ▶ 課題解決に向けた福利厚生の活用状況
- 福利厚生を活用する目的と効果**
  - ▶ 福利厚生制度実施の目的
  - ▶ 福利厚生制度実施による効果の実感
- 福利厚生制度の運営**
  - ▶ 従業員ニーズの把握の取り組み
  - ▶ 従業員の福利厚生ニーズ把握の状況
  - ▶ 福利厚生の企画・運営に関しての効果測定の実施
  - ▶ 福利厚生制度の水準の認識
  - ▶ 多様化する従業員への対応
- 福利厚生制度の導入状況**
  - ▶ 現在実施している福利厚生制度の状況
  - ▶ 福利厚生制度の具体的な運用
  - ▶ 直近に導入した福利厚生制度
  - ▶ 非正規従業員が利用できる制度の割合
- 福利厚生への考え**
  - ▶ 経営層の福利厚生に対する考え方
  - ▶ 担当者の福利厚生に対する考え方



詳細については、ハタラクエールホームページをご覧ください <https://fukurikosei-hyosyo.com>

## メディア記事実績

**福利厚生表彰・認証制度実行委員会**

**2020年優良福利厚生法人と福利厚生推進法人の選定結果を公表**

福利厚生表彰・認証制度実行委員会(事務局:株式会社労務研究所(代表取締役 可児俊博)、審査委員会:西久保浩二委員長(山梨大学教授))は、福利厚生充実に取り組む法人として40法人を福利厚生推進法人に認証。そのうち特に優れた取り組みを行っている14法人を優良福利厚生法人として表彰することいたしましたので、選定結果を公表いたします。

<b>優良福利厚生法人(50名)</b>	
<b>総 合</b>	アッウェイ合同会社、SGホールディングス株式会社 <sup>※</sup> 、株式会社キャメル珈琲、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジャックス、テクノプロ・ホールディングス株式会社 <sup>※</sup>
<b>経営課題対応</b>	イシグロ株式会社、株式会社プラス
<b>現状把握</b>	キュービーネット株式会社
<b>制度・運用充実</b>	株式会社電算
<b>福利厚生への熱意</b>	コネクシオ株式会社、阪和興業株式会社
<b>ミッドサイズ法人</b>	株式会社アイオス、東名化学工業株式会社
<b>地域法人</b>	平成医療福祉グループ

**福利厚生推進法人(50名)**

株式会社アスカ、株式会社イナホスボーン、株式会社N・フィールド、株式会社株式会社キャメル珈琲、サントリーロジスティクス株式会社、株式会社シコム・テック、株式会社島忠、千葉日野自動車株式会社、中興化成工業株式会社、株式会社株式会社アンダーライン、東京スバル株式会社、豊通マックス株式会社、株式会社日本ビジネスデベロップメントセンター、パソナ株式会社、株式会社ビーエー株式会社ほか、株式会社ボルテックス、株式会社ホンカース埼玉南、ユニーク株式会社ランドネット、株式会社ルクルプラス、株式会社ワーキング・株式会社ワークスアプリケーションズ

**福利厚生表彰・認証制度について**

福利厚生の充実・活用に力を入れる企業を認証・表彰する制度で、2019年11月に開始されました。福利厚生の充実・活用に力を入れた「福利厚生推進法人」として認証し、特に優れた取り組みを行う法人を「優良福利厚生法人」として表彰します。認証・表彰に関する審査委員会による審査(審査員:西久保浩二(山梨大学教授))が中心で「審議」を経ていきます。選定は福利厚生に貢献する「エース」企業(「実行委員会」)50名です。

株式会社アッウェイ	株式会社ステナブル・プランニング	日本特定サービス株式会社	日本生命
株式会社ベネフィットワン	三井住友銀行株式会社	株式会社リクラブ	株式会社ニッセイ
Benefit one	Health Share	リクラブ	ニッセイ

(審査委員会)  
西久保浩二(山梨大学教授)、藤田洋一(東北大学教授)、松浦義隆(法政大学教授)、森田健二(東北文化学園大学教授)、近江幸太郎(福岡「特別福利厚生推進委員会」委員長)  
(事務局) 株式会社労務研究所(福利厚生専門の出版社)

問い合わせ:福利厚生表彰・認証制度実行委員会事務局 URL <https://fukurikosei-hyosyo.com> ☎03-3583-5830

ハタラクエールの受賞法人は  
日経新聞紙上で  
発表いたします。

**2021年「ハタラクエール」受賞法人が決定**

「ハタラクエール」は、福利厚生の充実に  
取り組む法人を表彰・認証する制度です。

福利厚生表彰・認証制度実行委員会(事務局:労務研究所(代表取締役 可児俊博))は、福利厚生の充実に取り組む法人として「ハタラクエール」法人として選定した、福利厚生推進法人(48法人)を認証し、そのうち特に優れた取り組みを行っている優良福利厚生法人(14法人)を表彰します。審査委員会、4名の審査委員による審査委員会(委員長:西久保浩二(山梨大学教授))が中心で「審議」を経ていきます。

<b>優良福利厚生法人(12法人)</b>	<b>優良福利厚生法人・総合(5法人)</b>	<b>福利厚生推進法人(優良福利厚生法人は含む14法人)</b>
株式会社アッウェイ、株式会社イナホスボーン、株式会社N・フィールド、株式会社キャメル珈琲、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジャックス、テクノプロ・ホールディングス株式会社	コネクシオ株式会社、株式会社ジャックス、株式会社デンソーデザイン、東洋製罐株式会社、株式会社ノーリツ	株式会社アスカ、株式会社イナホスボーン、株式会社N・フィールド、株式会社株式会社キャメル珈琲、サントリーロジスティクス株式会社、株式会社シコム・テック、株式会社島忠、千葉日野自動車株式会社、中興化成工業株式会社、株式会社株式会社アンダーライン、東京スバル株式会社、豊通マックス株式会社、株式会社日本ビジネスデベロップメントセンター、パソナ株式会社、株式会社ビーエー株式会社ほか、株式会社ボルテックス、株式会社ホンカース埼玉南、ユニーク株式会社ランドネット、株式会社ルクルプラス、株式会社ワーキング・株式会社ワークスアプリケーションズ

**福利厚生表彰・認証制度実行委員会** (事務局:株式会社労務研究所)

株式会社アドバンテック・マネジメント、株式会社イーワール、株式会社エデルヘルス、株式会社サステナブル・プランニング、日本社サービス株式会社、日本生命保険相互会社、野村證券株式会社、株式会社ベネフィットワン、三井住友銀行株式会社、株式会社リクラブ



TEL 03-3583-5830 (ハタラクエール担当まで) WEB <https://fukurikosei-hyosyo.com/>



# お申し込みから受賞までの流れ

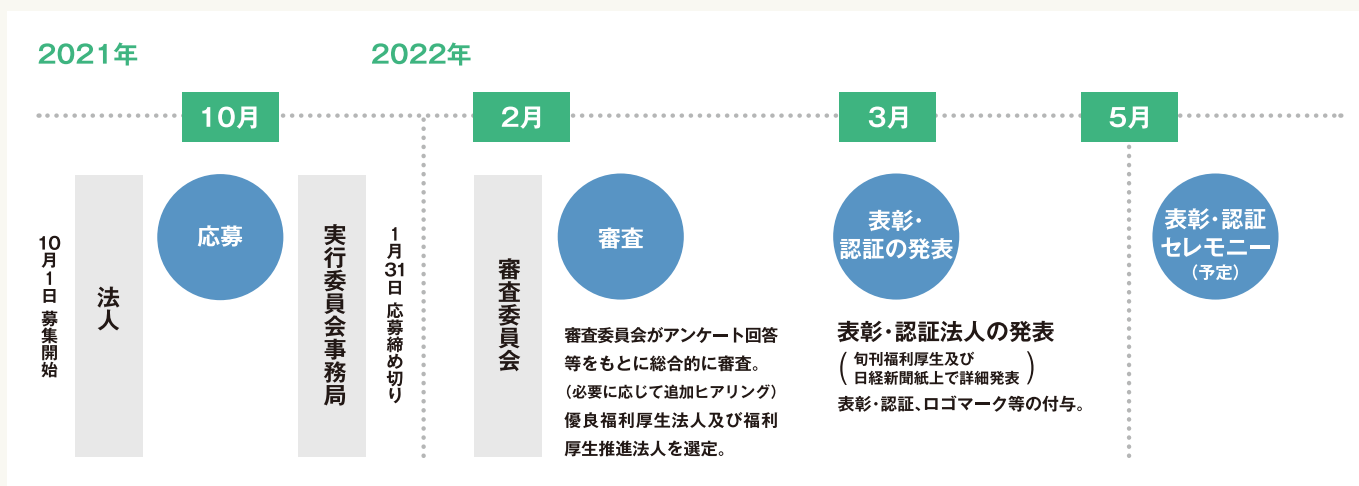


## STEP

- ▶ **応募期間** ハタラクエール2022の応募期間  
2021年10月1日(金)から2022年1月31日(月)まで
- ▶ **応募資格** 福利厚生充実、活用に取り組んでいる、または取り組む意欲のある法人(企業、団体、自治体)  
(注)共済会、労働組合等による福利厚生への取り組みについては、事業主を応募主体としてください。
- ▶ **応募方法** STEP 1  ハタラクエールの公式サイトから応募用紙のエクセルファイルをダウンロード  
<https://fukurikosei-hyosyo.com/entry>  
STEP 2  入力後に事務局までメールで送信ください  
[entry@fukurikosei-hyosyo.com](mailto:entry@fukurikosei-hyosyo.com)

## SCHEDULE

### ハタラクエール2022のスケジュール



## 事務局のご紹介

ハタラクエールの事務局は福利厚生専門出版社である株式会社労務研究所が行っています。

## 運営者情報



設立1952年。日本唯一の福利厚生専門機関として福利厚生専門誌「旬刊福利厚生」を発行。2021年9月末時点でNo.2326号を刊行しています。詳細はホームページをご覧ください。<https://rouken.com>



お問い合わせ先  
ハタラクエール事務局(株式会社労務研究所)  
E-mail: [jimukyoku@fukurikosei-hyosyo.com](mailto:jimukyoku@fukurikosei-hyosyo.com)

TEL.03-3583-5830

事務局ホームページはこちらから

